

令和6年度 第3回理事会 議事録

（公社）大分県臨床検査技師会

- 1 開催日時 令和07年01月11日（土）17:30～18:30
- 2 開催場所 ホルトホール大分 405会議室 現地およびWEB
- 3 出席者
- （1）現地参加 丸山,八尋,宮本,立川,小松,三浦,濱野,矢野,渡部,甲斐,利光,富松,後藤,衛藤,三砂,佐藤（元）,金丸
- （2）WEB参加 那賀,藤田,栴田,山崎,千崎
- 4 欠席者
- （1）委任状あり 曾我
- （2）委任状なし 該当者なし
- 〔参加者数〕 23 / 23（100%） ※過半数を達成しており本会議は成立することを宣言する
- 5 議長 丸山 晃二 代表理事

6 報告事項

- （1）会長 事前準備報告なし
- （2）副会長実務 事前準備報告なし
- （3）副会長総務 事前準備報告なし
- （4）事務局 事前準備報告なし
- （5）経理部 事前準備報告なし
- （6）学術部 事前準備報告なし
- （7）組織部 事前準備報告なし
- （8）企画部 事前準備報告なし
- （9）その他 事前準備報告なし

7 議題

（1）**県西地区地区委員の増員について**：組織部長

討議内容	組織部長より以下の説明あり 第7回常務理事会 現在、県西地区は地区理事1名、地区委員2名の計3名。（通常より少ない状況。 業務多忙のため、日田済生会病院の日野技師を地区委員（Web担当）として増員したい旨の申し出が千崎地区理事から行われた。
	〔常務理事会承認事項〕 （承認事項）日田済生会病院の日野技師を地区委員とする。 ⇒理事からの異議はなかった。
決定事項	承認事項について全会一致で承認された。

（2）**第74回日本医学検査学会座長推薦について（一般・微生物）**：会長

討議内容	会長より以下の説明あり 第7回常務理事会 一：岩崎技師（大分記念病院） 微生物：人選中
	〔常務理事会承認事項〕 （承認事項）第74回日本医学検査学会座長推薦（一般・微生物）関する承認。 ※微生物部門の座長推薦は選任予定の方の承認を得られることを条件として承認とする。 ⇒理事からの異議はなかった。
決定事項	承認事項について全会一致で承認された。

（3）**【確認】大分市衛生管理所精度管理委員の人選について**：会長

討議内容	会長より以下の説明あり 第5回常務理事会 ・伊賀上技師の後任者の人選について事務局に依頼の連絡あり。（急ぎではない） ・大分県は山下技師が対応。 ・大分市衛生管理所精度管理委員・・・活動は年3回程度で今度の活動はほぼ終了している。 ・利光理事は株式会社QCLに所属しており、むしろ調査対象側の施設であるため対応できない。 会長より、県病の理事または事理経験者に問い合わせ、推薦者を募ることが命ぜられた。
	〔常務理事会承認事項〕 （報告事項）伊賀上技師の後任として、大分市衛生管理所精度管理委員を森弥生技師が担当することが決定した。 ⇒理事からの異議はなかった。
決定事項	常務理事会承認事項の報告。理事に情報を共有した。

（ 4 ） **優秀演題賞，特別奨励賞受賞者について** ：学術部長

討議内容	学術部長より以下の説明あり 第7回常務理事会 12/23に表彰審査委員会を実施。優秀演題賞，特別奨励賞について審議した。 中山委員長からメールで連絡される予定。令和7年1/11の理事会で承認頂きたい。 【優秀演題賞：前年度の学会発表時に選出】田崎星叶技師（大分県厚生連鶴見病院） 【特別奨励賞：一般演題2題以上，座長1回以上】辻原隆介技師（別府医療センター）・鬼塚久弥技師（西別府病院）
	〔常務理事会承認事項〕 （報告事項）優秀演題賞として，田崎星叶技師（大分県厚生連鶴見病院）。 （承認事項）特別奨励賞者として，辻原隆介技師（別府医療センター）・鬼塚久弥技師（西別府病院）を選出する。 ⇒理事からの異議はなかった。
決定事項	承認事項について承認された。

（ 5 ） **他県会員研修会参加の運用について（12/23九州支部会長会議より）** ：会長

討議内容	会長より以下の説明あり 第7回常務理事会 ・九州県内会員の研修会参加・周知等についての対応が九州支部長会議で議論された。 〔各県の現状〕各県統一性がない状況。 ・研修会参加を県外会員に公開している技師会・・・宮崎県，鹿児島県，福岡県。 ・各県には有料研修会が存在し，これを無料にすることはできない。 〔大分県県外会員への対応〕 ・基本的に県外会員に対しオープンにしていない。 ・研修会参加費は無料ではない。 ・大分県には有料研修会についての規定が存在しない。 →令和7年2/26の支部長連絡会議で各県の対応を報告する必要あり。 この場で意見を頂き，令和7年1/11の第3回理事会で承認を得て，諸規定の改正を行う予定。
	→丸山会長が規約変更案を作成（資料参照）。 【前提】研修会の参加費は，会員は無料（試薬費等を受益者負担する有料研修会は除く）とし，非会員は無料研修会 は5,000円の金額を徴収する。※太字追加 （承認事項①）非会員の有料研修参加費は参加費の最低5倍（5倍した金額が5,000円以下になる場合には5,000円を徴収する）の金額を徴収する。 ※つまり非会員の場合，有料研修会参加費が1,000円未満の場合も5,000円徴収することとなる。 （承認事項②）九州支部各県会（山口県を含む）を県内会員と同じ扱いとする。 ⇒理事からの異議はなかった。
決定事項	承認事項①②について全会一致で承認された。

（ 6 ） **【継続】第60回日臨技九州支部医学検査学会について（2026）** ：会長

討議内容	会長より以下の説明あり 第2回理事会2026年の開催担当を順延を承認した。 →後日、予定通り2026年に大分県担当で第60回日臨技九州支部医学検査学会を開催することが決定。 （日臨技の動向を踏まえて再協議、理事会書面会議で承認済み） 第5回常務理事会 ・会場申込（期日：2026年11月7～8日、会場：ピーコンプラザ（別府市）） ・学会テーマは公募することが提案され、承認された。 ・学会の謝礼金については実行委員会で協議することが決定した。 第6回常務理事会 ・来年4月に実行委員会を設置することが決定した。 ・実行委員の名刺を作成することが決定した。 第7回常務理事会 12/25ピーコンプラザの事務担当者と面談（会長、宮本副会長、立川事務局長）。 ⇒大体の見積額400万円程度。
	〔常務理事会承認事項〕 （承認事項①）学会テーマについて公募する。 （承認事項②）来年4月に実行委員会を立ち上げる。 （承認事項③）学会の謝礼金について3000円から5,000円に変更することについては実行委員会で協議することが決定した （承認事項④）実行委員の名刺を作成する。 ⇒理事からの異議はなかった。
決定事項	承認事項①～④について全会一致で承認された。
（ 7 ） 【継続】大分県ニューリーダー育成研修会 ：企画部	
討議内容	企画部長・会長より以下の説明あり。 第6～第7回常務理事会 今年度、次年度以降の育成研修会について。 ・丸山会長より、”令和7年度都道府県技師会との関連事業予定について（案）”という通知文書に、”ニューリーダー育成研修会は令和7年度は実施しない”と提案されていることが伝えられた。以下に追加の要点を記載。 ・各県で行う場合は名称自体を変更してもよい。 ・日臨技からは講師を派遣しない。故に日臨技に講師を依頼した場合、経費が発生する。 独自に講師を依頼して開催することは問題ない。 【大分県の開催について】 ・今年度はもう準備期間に充て来年度に開催する方針が提案された。 ・研修会内容は日臨技の動向を踏まえてから決定する方針とする。 【その他】 ・各都道府県から1名程度招集して地域ニューリーダーを育成する研修会（渡部企画部長や後藤理事が参加した研修会）はどうなるのか？ →丸山会長より代替新事業が開始される予定ではあるが現時点では定まっていない旨が伝えられた。
	〔常務理事会承認事項〕 （承認事項①）今年度は大分県ニューリーダー育成研修会開催せず、来年度に開催する方針とする。 （承認事項②）研修会内容は日臨技の動向を踏まえてから決定する方針とする。 ⇒理事からの異議はなかった。
決定事項	承認事項①②について全会一致で承認された。
（ 8 ） 【継続】定期総会電磁表決について ：事務局	
討議内容	事務局・会長より以下の説明あり。 第7回常務理事会 （報告）電磁的方法による投票方法について、立川事務局長が九州の事務局に状況を確認。 ■佐賀県・長崎県は実施していない。 ■福岡県は総会資料は事前に紙で配布。表決に電磁表決を採用。 ※日臨技の電磁表決は各自のIDとパスワードでログインして実施するため問題ない。 （決定事項） ・令和6年度総会および令和6年度第1回理事会で総会欠席者への電磁的表決が承認されているので、ホームページを管理している会社に電子表決するシステムの見積りを依頼して、見積金額を基に対応を検討する。
	〔常務理事会承認事項〕 （承認事項）当会ホームページの設定を依頼した会社等に電子表決を実施できるシステムの導入について見積りを依頼し、見積金額を基に導入方法を検討する。 ※定期総会への電磁表決については令和5年度総会および令和6年度第1回理事会で承認されているが、完全導入には定款の変更が必要） ⇒理事からの異議はなかった。

決定事項	承認事項について全会一致で承認された。
(9)	電子印鑑について : 副会長
討議内容	副会長より以下の説明あり 第7回常務理事会 ・月5件まで無料で使用可能な電子印鑑のアプリケーションがある。 ・月5件を超える場合は、月額4,000円。 ・用途は契約書および重要な書類（総会の議事録署名人の印など）を想定している。（決定事項） ・無料アプリケーションを使用して、必要性を感じたら、理事会で購入の承認を得ることとする。 〔常務理事会承認事項〕 （報告事項）無料で使用可能な電子印鑑のアプリケーションを使用し、要性を検討した後に、理事会で購入の承認を得ることとする。 ⇒理事からの異議はなかった。
決定事項	常務理事会承認事項の報告。理事に情報を共有した。
(10)	ダイレクトメールについて : 学術部
討議内容	学術部部長より以下の説明あり 第6回常務理事会 ・常務理事より”事務局からの「研修会への参加を促す一斉メール」は原則中止としたが、過去に研修会参加歴のある会員宛に学術門長等がDMメールを送信しても大丈夫ですか？”との疑義があった。 →常務理事会で検討した結果、会員へのダイレクトメール（DM）は控えた方がよいという方針が決定された。 〔常務理事会承認事項〕 （報告事項）過去に研修会参加歴のある会員宛へのダイレクトメール（DM）は控える方針とする。 ⇒理事からの異議はなかった。
決定事項	常務理事会承認事項の報告。理事に情報を共有した。
(11)	【継続】精度管理試料の作成について（12／23九州支部会長会議より） : 会長
討議内容	会長より以下の説明あり 第7回常務理事会：精度管理試料作製について ・福岡県から試料作製依頼数の多い長崎県（800試料）と大分県（1200試料）に依頼数削減あるいは試料自作を行うか検討依頼あり。 ・大分県として300試料程度ならばまだ対応可能という意見あり。（丸山会長） →標準化の人たちも含めて、精度管理委員議会の精度管理の人たちも含めて検討する必要がある。 →大久保会長には、まずは担当されていた方からの試料作製に関する情報を集めて頂くようお願いをしている。2／26の支部長連絡会議に利光理事、濱野学術部長に参加してもらうこととする。 「今後の検討課題」 ■自作するなら今までどうり1200試料作製するか、2カ月1回測定にして600試料作製とするのか？ ■従来のように、福岡県で下準備して、各県から担当者が集まり作製する運用をめめるのか？ （確認事項）精度管理試料作製について、自作するか否かについて、→標準化委員の方および、精度管理委員および解析委員の方々を含めて検討していく。 ⇒理事からの異議はなかった。
決定事項	確認事項および今後の対応方針について全会一致で承認された。
(12)	【確認】精度管理におけるボランティア血使用中止について : 副会長
討議内容	副会長より以下の説明あり 第5回常務理事会（10月17日に開催された精度管理報告会の内容） ・ボランティア血は倫理的に問題があるため、来年度から使用を中止することが決定した。 ・シスメックス製の管理試料を準備予定（見積り額130万程度（CBCのみ、200セット））。 ・令和6年12月までに注文すれば、次々年度から調達可能。（1年半前に予約が必要）。 ・HgA1c用の管理試料も準備が必要。 ・詳細はワーキンググループを設置して、方針を決めることが決定した。 第3回理事会書面会議：10月30日提案、議事録作成11月7日ワーキンググループメンバーの承認。 第6回常務理事会 ・11月21日の木曜日に精度管理のワーキンググループ会議を実施。現時点では議事録はない。 ・精度管理試料が1年半後にしか入らないということで来月12月中にまとめる予定。 ・精度管理試料の増加する経費については、医師会へ相談する予定。 ・HbA1cの試料については来年度1年かけて検討することが決定した。

決定事項	精度管理試料に関する一連の経過報告とその後の対応状況が説明されたが、理事から意見はなかった。
	常務理事会承認事項の報告。理事に情報を共有した。
(13)	データ標準化委員会交通費について : 会長
討議内容	会長より以下の説明あり 第4回常務理事会 ◆データ標準化委員会（医師会館）に日田市在住の会員が参加した際の交通費が技師会手当費用を超えてしまうことで発覚した、技師会の交通費の妥当性を問う課題。 （前提）データ標準化委員会・・・医師が参加する場合は、医師会から交通費等が支給される。技師のみの参加の場合は、技師会から交通費等が支給される。日田市在住の会員が参加した場合、技師会から交通費支給額では赤字となっている現状がある。 ※因みに佐伯からの大分市までの交通費支給額が1, 500円ありこれも赤字となっている。 他地区でも同様の状況と考えられ、技師会の交通費支給の抜本的な見直しが必要。 あくまでも高速道路を利用した場合。 ■交通費の支給額について・・・かなり前に定めて以降変更がないため、現状に則していない。 昨今の人件費および物価高騰を考慮すると現状の支給額は低額であり、増額の為の規約改定が必要である。 ■今年度は事務所設立後初年度であり、とりわけ支出額の見通しが立ち難い状況。 ■よって交通費支給額等の抜本的な見直しは次年度総会頃かそれ以降となる予定。
	〔常務理事会承認事項〕 （承認事項）高速道路使用時は領収書を提出すれば、領収書分の費用を支払う対応は可能であるため、遠方の会員については、当面はこの運用での対応をお願いすることとする。 会長より今後も継続して課題に対応していく旨の説明あり。 ⇒理事からの異議はなかった。
決定事項	承認事項について全会一致で承認された。
(14)	【継続】第7回タスクシフト実技講習会について : 会長
討議内容	会長より以下の説明があった 第7回常務理事会 ・現在参加者56名（残り4名参加可能）※現時点でも変更ない。 前日（令和7年／1／18）の準備について ・令和7年／1／18は16：00まで別の会で会場を使用しているため、16：00～17：00までで準備を実施する予定。 ・準備人数は4～6人。車は2台程必要か。 ・令和7年／1／11の第3回理事会の際には、人数と参加者を確定しておく。
	組織部長より以下の説明あり 対応予定者：立川理事、渡部理事、曾我理事、矢野理事、小松理事、三砂理事、山崎事、尾越地区委員 ※必要があれば協力可能な会員も若干名を追加要請する。 ⇒理事からの異議はなかった。
決定事項	現状と今後の対応について理事と情報を共有した。
(15)	【継続】大分県との災害協定締結について : 副会長
討議内容	会長より以下の説明があった 第7回常務理事会 ・12／25大分県の医療政策課担当者と面談（会長と副会長）。 ※丸山会長が作成していた協定書、それと様式を大分県へ送付した。 ※先方からも提案書を頂く。 ※年度末までには協定が締結できる方向で協議を進める予定。 ・大分県から提案された協定書等を皆に配布した。
	副会長より以下の説明あり （承認事項）今後の対応 ・1／15締めで提案書に関する意見等を募る。 各理事は配布した資料を令和7年／1／15までには確認し、意見・修正等があれば、八尋副会長へ連絡する。 ・1月中旬を目途に、八尋副会長の方から大分県庁へ返事する予定。 ⇒理事からの異議はなかった。
決定事項	承認事項について全会一致で承認された。
(16)	【継続】事務員の雇用について : 会長

討議内容	会長より以下の説明あり。 第1回理事会：事務員を雇用する方向を承認 第2回理事会：沖縄の事例を確認。経理業務を委託するか否かが課題・・・委託しない方向で検討。 第4回常務理事会：事務所設立初年度の為、とりわけ支出額の見通しが立ち難い状況であり、今年度中の事務員雇用は困難。その間に委託業務の洗い出しを行う。 第7回常務理事会 ・会長より”今年度内の雇用は無理としても、早急に雇用できる体制を整備すべき。”および”事務的な業務理由もあるが、事務所があるので災害拠点として事務所を機能させるには、人員配置が必要不可欠。”との発言あり。
	〔常務理事会承認事項〕 (雇用条件案) ・週3日(月水金)、3～4時間勤務、時給1,000～1,100円。月額約4万円くらい。経理業務なし(課題) ・勤務管理の為にタイムカードが必要について→セコムのカードを事務員用に作成すれば、管理可能。 ・交通費の支給が必要か？要確認 ・メール管理、パワーポイントが使用出来るくらいの条件は必要か？必要。 (確認事項)理事会では雇用する方向性は承認されているが、次回の総会で承認を得て、来年度中の事務員雇用を行う。
決定事項	事務員雇用に関する現在の進捗について理事と情報を共有した。
(17) 日臨技システムの権限の拡大：組織部長	
討議内容	組織部長より以下の説明あり 第6回常務理事会 ・学術部の部門長には日臨技システムの学術権限があるが、組織部地区理事には学術権限がなく、地区研修会を開催する場合は学術部の血液部門に所属する曾我組織副部長に一任してい。 (決定事項) ・日臨技事務局に確認し、学術権限の付与に関しての取り決めや人数制限が無い確認する。 問題なければ、組織部地区理事に付与することとする。 →後日、事務局で問題ないことを確認したため権限を付与。
	〔常務理事会承認事項〕 (報告事項)組織部長および各地区理事に日技システムの学術権限を付与した。 ⇒理事からの異議はなかった。
決定事項	常務理事会承認事項の報告。理事に情報を共有した。
(18) 70周年記念誌について：副会長	
討議内容	副会長より以下の説明があった。 先方(マイダスコミュニケーション)に60周年記念誌経費を問い合わせ ※60周年記念誌経費：800部で1,280,000円であった。 ※1000部だと150万円程度が想定される…写真多めの場合はさらに高額となる。 【第6回常務理事会】マイダスコミュニケーションと打ち合わせ。 ・たたき台になるものを先方に作成してもらい共有する。 ・支払いについては4月以降でも問題ないことを確認。 ・先生方の原稿締め切りを確認する。 【第7回常務理事会】 ・倉重日臨技九州支部長、大分県知事、高橋先生、手島先生に依頼予定。加島先生は辞退された。
	〔常務理事会承認事項〕 (確認①)マイダスコミュニケーションへの発注依頼を行う。 (確認②)3月に発行、支払いを次年度4月とする。 (確認③)70周年記念誌の寄稿文は記念式典の来賓者を中心をお願いする。 (承認①)80頁前後で原則白黒印刷とする。(経費の関係上) (承認②)現理事には半ページくらいの記載を予定。 (承認③)”会員の言葉”について、60周年～70周年の旧理事にも記載をお願いする。(1/3頁くらい) (承認④)野中技師と伊賀上技師の追悼の記事を掲載する。
決定事項	審議①～④について全会一致で承認された。
(19) 【確認】【継続】Teamsの法人契約について：会長・副会長・事務局次長	

討議内容	副会長より以下の説明あり 第2回理事会：Web会議システムの法人契約を承認。 ⇒Teams（タウンホール機能とOffice 365付随）を導入契約することが承認された。 第4回常務理事会 ・1ライセンスで契約で開始。（Teams だけなら1万円程度／年。） ・使用開始後、Teamsのライセンスを増やすことは可能で、8,000円程度／年で追加可能。 ・クラウド容量も考慮しOffice 365を含むプランを選択。※2万5千円程度／年となる。 ・理事のメール承認後に契約開始とする。→10月に書面会議実施。理事の承認を得る。 第7回常務理事会 ・Teams 契約完了。（年間契約料2万5,630円支払い済み。）
	今後の予定 ・設定するPCは現在県病にあるデスクトップPC（伊賀上技師が精度管理用に購入したもの）。 ・令和7年／1／17までに在県病にあるデスクトップPCを技師会事務所に移動させる予定。 ・令和7年／1／17（金）に、PCへ設定予定。その後設定等を行う。
決定事項	進捗状況を確認し、今後の予定について全会一致で承認された。

（20） **新春交流会（賀詞交歓会）について** ：会長

討議内容	会長より以下の説明があった。 新春交流会についての第7回常務理事会での決定事項 期日：令和7年1月18日（土）17：00～19：30参加費：3,000円程度 ・前年度はSysexの岡部様が乾杯の音頭を取られた。正晃所長さんが挨拶した？ ・去年正晃株式会社ならば、今回はアステム株式会社にご挨拶頂くか？（候補：中島様？） ・式次第（立川事務局長が開会・司会。丸山会長挨拶、メーカー代表者挨拶。乾杯。） ・閉会の言葉は宮本副会長が担当。 ・講師も出席予定。同行者（非会員）が参加される場合、会費8,000円を徴収する。
	（今後の予定） メーカー代表者挨拶。乾杯挨拶をご担当頂く方の選定。 ⇒いずれも候補者は選定済み。本人の承諾を得次第、決定・報告とする。
決定事項	進捗状況を確認し、今後の対応について確認した。

（21） **【確認】第56回大分県臨床検査学会について（進捗状況）** ：会長・学術部長

討議内容	学術部長および会長より以下の説明があった。 第6回第7回常務理事会
	期日：令和7年2月9日（日）場所：別府国際コンベンションセンター 開催形式：現地のみ 学会テーマ：JUMPOUT～検査室から新風を～ 特別講演：「救急医療の現状と臨床検査技師の関わり」 大分市医師会立アルメイダ病院稲垣伸洋先生（座長）丸山会長 シンポジウム：緊急検査！～時間外検査の対応と救急検査への取り組み～ シンポジスト所属：白杵市医師会立コスモス病院、別府医療センター、中津市民病院、玖珠記念病院 （進行）濱野学術部長渡部企画部長 ・優秀対象は昨年初めて選出し、今回表彰となる。※優秀演題賞の選出は今後も継続していく。 →学術部長が表彰者を事務局に伝える→事務局から本人へ連絡。 →表彰状および記念品の準備→表彰審査委員で対応。 ・進行アナウンスとシンポジウムの司会選出…大分大学の後藤技師に前回同様打診する予定。 ・一般演題13演題。（9部門から演題あり） ・座長選出完了。座長の方でも依頼および派遣依頼書が必要のため、事務局対応中。
決定事項	進捗状況を確認し、今後の対応について確認した。

（22） **学術合同講演会について** ：会長・学術部長

討議内容	学術部長および会長より以下の説明があった。第6回第7回常務理事会での検討・決定事項
------	---

	期日：令和7年1月18日（土）14：30～19：30予定 場所：レンブラントホテル 学術合同講演会 開会の挨拶：丸山会長 進行アナウンス：横山技師（前回のシナリオを改変して使用） 14：00 集合準備受付は、学術合同講演会の受付と新春交流会の受付は別として横並びに配置 14：30～1：30教育講演「AIと臨床検査」 講師：片山雅史先生（純真学園大学教授） 座長：八尋副会長 15：45～16：45文化講演「世代間の理解を深めるコミュニケーション～効果的なコーチング～」 講師：外園理佐先生（株式会社アズイズ代表取締役） 座長は濱野学術部部長 閉会の挨拶：宮本副会長
決定事項	進捗状況を確認し、今後の対応について確認した。
(23)	【確認】技師会事務所に関連する事項：会長・事務局長 前回理事会以降の技師会事務所に関連する決定事項等について会長より説明があった。 1) 技師会事務所セのキュリティー契約締結および工事を9月に完了した。 月額14,700円、初期工事費は20,000円（工事期間約半日） 2) 技師会事務所の産業廃棄物及び可燃物の回収について ■12/14に回収、今回、井上化学工業に依頼 ■今までは単年契約で対応して頂いていたが、先方より契約継続の打診あり。 契約費用2万3,100円。（廃棄物費用は重量によって規定） 第6回第7回常務理事会で契約継続が承認決定した。 3) 技師会事務所への宅配ボックスの設置について 技師会事務所に常駐者不在であり、大きな荷物があった場合、宅配所まで三浦経理部長が受け取り対応行っている現状がある。個人への負担が大きいため対応が必要。 第6回常務理事会で宅配ボックスの設置について承認された。
討議内容	（報告事項）技師会事務所セのキュリティー契約締結および工事を9月に完了した （承認事項①）上化学工業と契約継続を行うこと。 （承認事項②）技師会事務所への宅配ボックスの設置すること。
決定事項	承認事項①②について全会一致で承認された。

補足・追記事項

- 8 次回開催予定 決まり次第報告する
- (1) 日時
- (2) 場所